

フロンティアスクール中間報告書

都道府県名	新潟県
-------	-----

学校の概要（平成15年4月現在）

学校名	巻町立巻北小学校								
学 年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特殊学級	計	教員数
学級数	4	4	4	4	4	4	0	24	30
児童数	124	127	125	143	121	130	0	770	

研究の概要

1. 研究主題

「個を伸ばす、きめ細かな指導方法の工夫」

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

- ・ 5年生・算数
これまでの研修の成果として、当該教科に関する先導的な研究実績があったことと、指導の強化を図らなければならない単元（「面積」）があったため。
- ・ 4年生・国語
昨年度から学校として、当該教科に関する先導的な研究実績に取り組んでいるため。

(2) 年次ごとの計画

平成15年度

テ・マ 理解・習熟の程度に応じた学習指導の工夫（算数）
興味・関心に応じた学習指導の工夫（国語）

研究の見通し

- ・ 理解・習熟の程度に応じた学習コースを適切に選択できるようにするための支援の工夫（算数）
- ・ 「読みの観点」に基づく読解指導と興味・関心に応じた学習活動を組み合わせた単元開発（国語）

研究の内容・方法

- ・ 自己評価力を育成し、向上的な思いを大切にしていくことを目指したノ・ト指導、診断テストの作成とその分析方法、家庭との連携、選択時の教師の支援を探る。（算数の内容）
- ・ 「読みの観点」（「構成」「人物相互の関係」）に基づく読解指導のあり方と「読みの観点」に基づいて教材文、表現形態を選択する興味・関心に応じた学習活動のあり方を探る。（国語の内容）
- ・ 指導強化単元において実践し、単元末テスト等から学習の定着状況を確認する。コ・ス別学習に対するアンケートから学習に対する情意面を確認する。（算数の方法）
- ・ 単元を開発して実践し、単元末テスト、設定した評価規準等から学習の定着状況を確認する。コ・ス別学習に対するアンケートから学習に対する情意面を確認する。（国語の方法）

平成16年度

テ・マ 理解・習熟の程度に応じた学習指導の工夫（算数）
興味・関心に応じた学習指導の工夫（国語）

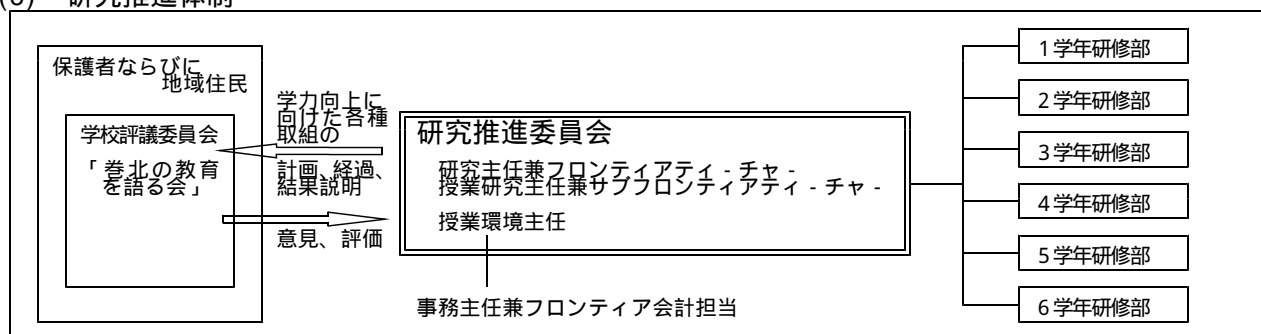
研究の見通し

- ・ 理解・習熟の程度に応じた各学習コースにおける指導方法の工夫（算数）
- ・ 「読みの観点」に基づく読解指導と興味・関心に応じた学習活動を組み合わせた単元開発（国語）

研究の内容・方法

- ・ より理解・習熟の程度に応じた教材の開発、学習活動の形態と組織の工夫を探る。（算数の内容）
- ・ 低中高の学年部ごとに作成した「読みの観点」に基づく読解指導のあり方と興味・関心に応じた学習活動のあり方を探る。（国語の内容）
- ・ 実践し、単元末テスト、設定する評価規準等から学習の定着状況を確認する。コ・ス別学習に対するアンケートから学習に対する情意面を確認する。（国語、算数の方法）

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究成果及び今後の課題

1 研究成果

<算数> 理解・習熟の程度に応じた学習コースを適切に選択できるようにするための支援の工夫について
 コース別学習では、次の3つのコースを設定し、子どもの選択に役立つように各コースの主な学習内容と方法を説明した。

- ・面積を正しく求めることができるようになることを目指した「面ただコース」
 - ・面積を様々な方法で工夫して求めることができるようになることを目指した「面くふコース」
 - ・面積を求める問題作りにチャレンジし求積のおもしろさにふれることを目指した「問チャレコース」
- さらに次の3つの支援も行った。

- ・自分の変容をみつめやすくしたポ・トフォリオ的なノ・トの活用（学習の節目ごとに、めあてとそれに対する評価を書き入れる。できるようになっていること、問題点と感じていること等を適時付箋に書いてはる。教師の助言、励まし等を書き入れる。保護者から、励ましやコメント感想などを適時記入してもらう。）
- ・教科書の問題を基にした診断テストを実施するとともに、どこができていてどこがよくわからないのか、間違いの原因は何かを意識できるような自己分析力・ドの活用
- ・診断テスト結果だけでなく、学習の軌跡を確認できるポ・トフォリオ的なノ・トを活用したコース選択に関わる子どもとの対話

これらの支援が有効であったかどうかについて、単元終了後アンケートと単元で学習したすべての内容を含む単元末テストを実施した。

<アンケート結果>

1 選んだコースの学習は、自分に合っていましたか？				2 選んだコースで「こうなりたい」「めざしたい」ということができましたか？				3 選んだコースで楽しく学習できましたか？			
コース	合っていた	合っていなかった	わからない	コース	できた・ほぼできた	あまりできない	できなかった	コース	できた・ほぼできた	あまりできない	できなかった
面ただ (16人)	100%	0%	0%	面ただ (16人)	100%	0%	0%	面ただ (16人)	100%	0%	0%
問チャレ (42人)	93%	0%	7%	問チャレ (42人)	100%	0%	0%	問チャレ (42人)	100%	0%	0%
面くふ (77人)	79%	11%	10%	面くふ (77人)	96%	2%	2%	面くふ (77人)	94%	4%	2%

<単元末テスト結果> 100点満点中90点以上の子どもが9割を越え、全員が80点以上を越えた。
 これらの結果から、本年度に意図した理解・習熟の程度に応じたコース選択に関わる支援、各コースの指導方法の有効性が検証された。

<国語> 「読みの観点」に基づく読解指導と興味・関心に応じた学習活動とを組み合わせた単元開発について
 単元前半に「人物相互の関係」を中心にした読解指導を行い、単元後半に新美南吉の作品から読みたい教材を選択し、個々に「人物相互の関係」を読解し、「語り」や「新聞」作りといった表現活動に活動を連続させていく単元を開発した。
 その結果、「場面の移り変わりや情景を、叙述を基に想像しながら読む」ということについての設定した評価規準において、9割以上の子どもがA評価となった。また、単元末テストにおいても、90点以上の子どもが9割を超えるとともに、「興味・関心別の学習活動をまた行いたい。」とアンケートに全員の子どもが答えた。
 これらの結果から、本年度に意図して行った「読みの観点」に基づく読解指導と興味・関心に応じた学習活動とを組み合わせた単元での指導方法の有効性が検証された。

2 今後の課題

- <算数> ・理解・習熟の程度に応じた指導に分かれる前の少人数指導において、より個に応じるための指導の工夫・改善
 ・学年の子どもが100人を超える規模により適した、理解・習熟の程度に応じた指導体制の工夫・改善
 ・まだ取り組んでいない指導強化単元における理解・習熟の程度に応じた指導方法の一層の開発
- <国語> ・系統性を考え低・中・高学年部単位に設定した「読みの観点」に基づく読解指導の工夫・改善
 ・学びを連続・発展させていくことができるような、「読みの観点」に基づく読解指導と興味・関心に応じた学習活動とを組み合わせた単元の一層の開発

学力把握のための学校としての取組

- < 国語、算数のCRT学力検査結果 >
- ・目的 観点別の学力の状況を、全国の達成率との比較や当校の年次的変化の傾向等を基に把握する。
- < 国語、算数の単元末テスト結果 >
- ・目的 単元における基礎、基本の定着状況を把握する。
- < 学期末漢字、計算テスト >
- ・目的 基礎的な知識、技能の定着状況を把握する。

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

- 7月30日 ・西蒲・燕・白根地区地域学力協議会で当校の取組概要を発表
- 10月 1日 ・新潟県学力向上フロンティア事業中間発表会を当校で実施
- 【公開授業】4年国語「ごんぎつね」～興味関心に応じた指導方法の工夫～
- 【公開授業】5年算数「面積」～理解・習熟の程度に応じた指導方法の工夫～
- 【分科会1】国語パネルディスカッション 【分科会2】算数授業協議会
- 【分科会3】学力向上協議会 全体指導者 新潟大学教育人間科学部長 生田孝至様
- 2月26日 ・西蒲・燕、白根地区地域学力協議会で当校の本年度の成果・課題を発表予定
- 2月 末日 ・当校の本年度の成果・課題をパンフレット、実践のまとめ、HPで発表予定
- 3月末日 ・「個に応じた指導」(仮称)というテーマで、平成13年度から行ってきた学力向上に向けた当校の取組を発刊予定(学校図書)

次の項目ごとに、該当する箇所にチェックすること。(複数チェック可)

- | | | | | |
|----------------------|--|---|--|-----------------------------|
| 【新規校・継続校】 | <input checked="" type="checkbox"/> 15年度からの新規校 | <input type="checkbox"/> 14年度からの継続校 | | |
| 【学校規模】 | 6学級以下 | 7～12学級 | | |
| | 13～18学級 | <input checked="" type="checkbox"/> 19～24学級 | | |
| | 25学級以上 | | | |
| 【指導体制】 | <input checked="" type="checkbox"/> 少人数指導
一部教科担任制 | <input checked="" type="checkbox"/> T・Tによる指導
その他 | | |
| | | | | |
| 【研究教科】 | <input checked="" type="checkbox"/> 国語 | <input type="checkbox"/> 社会 | <input checked="" type="checkbox"/> 算数 | <input type="checkbox"/> 理科 |
| | <input type="checkbox"/> 生活 | <input type="checkbox"/> 音楽 | <input type="checkbox"/> 図画工作 | <input type="checkbox"/> 家庭 |
| | <input type="checkbox"/> 体育 | <input type="checkbox"/> その他 | | |
| 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 | | <input checked="" type="checkbox"/> 有 | <input type="checkbox"/> 無 | |